



パブリック・リレーションズ論 開講のお知らせ

いのうえ たかし

井之上 喬

北海道大学客員教授

最前線ビジネストップ
の起業家・実務家

＋ 気鋭の
非常勤講師陣

ベンチャー起業 **オススメ!**
クリニック開業 をめざす方に

目まぐるしく変化する現代において、国際的ビジネスの最前線で活用される、目的達成、危機管理のための実践的理論をレクチャーします!

Public Relations

パブリック・リレーションズ論

マルチステークホルダーリレーションシップ
マネジメントの習得を目指す!

2023年 毎週火曜日 16:30~18:00
4/11(火) ~ 7/25(火)
大学・大学院共通授業科目

株式会社サンブリッジコーポレーション提供講義

授業の目標

地球規模の変化とハイパー化するグローバル化の中で、混迷の続く日本は各分野で真のリーダーを必要としている。本講義は、多極化する世界にあって、次世代を担うグローバル人材育成を目的とするものである。

授業の概要

前半は基本的なパブリック・リレーションズの理論について学習する。後半はビジネス分野の第一線で活躍する起業家・実務家による講義に加え、与えられた課題からテーマを選び、具体的な戦略プランを行うことで、パブリック・リレーションズの理論を実践的に習得する。

井之上 喬 (いのうえ たかし)

日本パブリックリレーションズ学会 代表理事・会長

早稲田大学大学院公共経営研究科博士後期課程修了。博士(公共経営)。1970年(株)井之上パブリック・リレーションズを創立。インテルやアップルなどのシリコンバレー・ベンチャー企業の日本進出時のパブリック・リレーションズを手がけた。以来、国内外の企業、政府機関、団体など幅広い分野のPRコンサルティングを行い、日本の通信市場開放、日米半導体摩擦の解消、自動車部品市場の規制緩和等にも貢献し、国際PR協会(IPRA)の「ゴールデン・ワールド・アワード」で、アジア・パシフィック地域初のグランプリ(最優秀賞)を受賞。国際会議や学会、大学での講演多数。日本パブリックリレーションズ学会 代表理事・会長、京都大学経営管理大学院特命教授、北海道大学客員教授など。日本パブリックリレーションズ研究所代表取締役所長として、パブリック・リレーションズを体系的に学びながら倫理観に基づく対話や合意形成を実現する関係構築力を習得できるテキスト「パブリックリレーションズ」や、「Public Relations For School」、絵本「きずな絵本シリーズ なかなかおり(NAKANAORI)」を発売。著書は「Public Relations」(日本評論社)、「Public Relations in Hyper-globalization:Essential Relationship Management -A Japan Perspective」(Routledge)等。

到達目標

- ① パブリック・リレーションズの基本概念について学習し、目的達成のために必要とされる「倫理」「双方向性コミュニケーション」そして「自己修正能力」を体得する。
- ② 双方向環境で状況の変化を読み取り、「自己修正」による柔軟な対応能力の必要性が把握できるようになる。
- ③ グローバルな視点から、状況を大局的に俯瞰し戦略性を持った総合的思考法が習得できる。
- ④ これらを通してPRの理論とダイナミズムを学び、組織体がパブリック・リレーションズの手法を如何に経営に取り込むことが不可欠であるかが理解できるようになる。
- ⑤ ケーススタディや報道分析を通して、社会で起きている事象に「倫理」「双方向性」そして「自己修正能力」が如何に重要かを理解し、さまざまなリレーションズがどのように統合されているのかが体得できる。
- ⑥ 状況変化の読み取り方を学び、戦略性とスピードを伴ったマルチステークホルダーとのリレーションシップマネジメントの重要性を理解し、パブリック・リレーションズ理論と実践の統合性が把握できるようになる。
- ⑦ グローバル人材としての自覚を促し、21世紀のリーダーとしてあらゆる分野で、自立した、戦略性を有する知的かつ行動的な人間に求められる、パブリック・リレーションズをどのようにビジネスに取り込めれば良いのかが把握できるようになる。